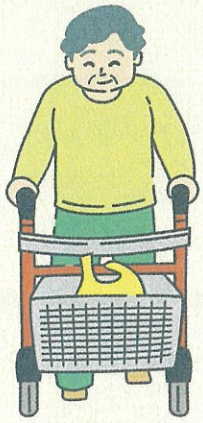
事例 3

適切な環境整備と介護サービスにより、屋内歩行が自立に至った事例です。



① 事例概要　健康状態・個人因子（含む）

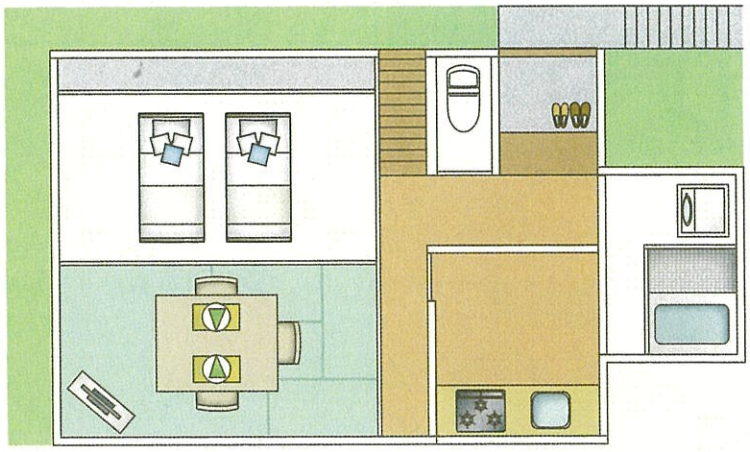
Cさん／85歳／女性
6か月前にくも膜下出血を発症しました。
その後、急性期・回復期のリハビリテーション病院でリハビリテーションを受けています。
夫の定年後、畑仕事をして暮していました。夫と四女との3人暮らしです。
退院して自宅での生活を支援するための福祉用具サービスを提供します。
退院時の介護保険の要介護認定は要介護3でした。
本人は、身体が上手く動かないので、生活動作が大変で、
身体を以前のように動かしたいとの希望があり、入院中の機能訓練も積極的に行っています。
歩行状態も改善がみられていますが、まだ見守りが必要な状態です。

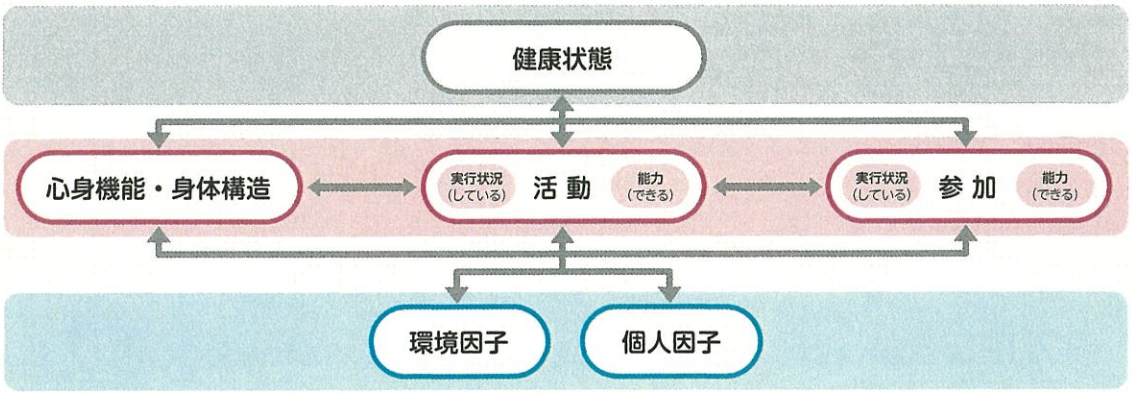
② 退院後利用するサービスと家屋状況　環境因子（含む）

歩行訓練を提供しながら、見守りでの歩行ができるように支援していきます。糖尿病に対応した食事の提供を継続します。

- 訪問看護（週1回）
  栄養管理、機能訓練、歩行訓練等
- 通所リハ（週4回）
  上記、福祉用具の助言、
  ホームプログラムの指導
- 受診（随時）
- 短期入所生活介護
- 宅配弁当(週2回の夕食)
- 福祉用具

夫と4女との3人暮らしで、夫は無職でほとんど家にいるため、日常的に介護が可能です。自宅は廊下が狭く、また、玄関アプローチに8段の階段があり介助が大変です。敷地の隣に畑があります。200m先にスーパーがありますが、坂道が多く自宅前も傾斜して歩行が困難です。通所リハは送迎サービスがついています。





■ ICFの構成要素と相互作用

③ ICF［サービス提供前の状況］

心身機能・身体構造	重度の糖尿病、軽度の右片麻痺、両肩関節中等度（屈曲90度）の可動域制限、認知機能低下、全身的な筋力低下、バランス能力の低下、難聴（大きな声で話すと理解可能）、不眠（昼夜逆転）

活 動	実際に行っている活動	できる活動
寝返り・起き上がり	手すりを使ってなんとか自力で行っている。	手すりなど何かに掴まれば安定する。
座位の保持	居室、食堂等の椅子で安定している。	安定している。
移　乗	手すりを使って何とか自力で行っている。	手すりなど何かに掴まれば安定する。
歩　行	多点杖で軽度の介助で歩行している。屋外歩行は行っていない。	屋内は手すり等あれば自立でき、屋外は、歩行補助具と中等度の介助で歩行できる。
食　事	自力で行っている。	―
排　泄	日中は介助歩行でトイレまで移動して行う。夜間はポートブルトイレで自立している。	下衣の上げ下げ、後始末ができるので移動が安定すれば自立できる。
入　浴	浴槽への移乗に軽度の介助、下肢の洗体に介助をうけている。	下肢筋力の向上、バランスの向上により軽度介助もしくは監視で行える。
コミュニケーション	病院スタッフ等と特に問題なく行っている。	―

参 加	実際に行っている参加	能力（できる）
	通所リハの利用。 家族とのコミュニケーション。	洗濯物たたみ等座位で行える簡単な家事動作。

個人因子	83歳と高齢であり、若いころから運動が苦手でした。 専業主婦で、発症前は敷地の隣の畑で野菜等を作ることが好きでした。

事例 3

④ 福祉用具の目的（福祉用具を使えばできるようになる活動・参加）

活動

- トイレ用手すりで、トイレ内での移動、便器への立ち座り、方向転換が自立する。
- ベッド用手すりにより、起居動作が可能になる。
- 杖を使って屋内の歩行の介助負担を軽減する。

参加

- 歩行補助具により通所リハの施設内での歩行が介助レベルで可能となる。また、病院受診での介助負担が軽減する。

⑤ 福祉用具選定のポイントと他職種との連携

入浴用椅子

入浴用椅子を利用することで、洗身・立ち座り・浴室内移動を含む入浴動作が自身で無理なく行えるようにします。

多点杖

多点杖により、夫の介助で屋外の移動を可能にし、畑仕事ができるようにします。
心身機能の状況を見て電動アシスト機能付き歩行車などの活用を図ります。

4輪歩行器（電動アシスト）

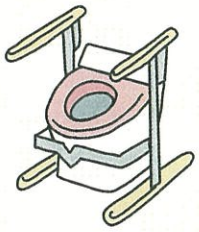
幅47.5㎝、重量9kgと軽量で小回りが利くもの。

手すり（据置型）

ベッド横に設置することで、起き上がりや立ち上がり動作時にしっかり把持でき、体に負担なく安定した動作が図れます。ベッド周りの環境やスペースを考慮して選定しました。

手すり（トイレ用）

両サイドの手すりをプッシュアップすることで、前傾姿勢を取りやすく安全に立ち上がることができ、座るときも両サイドの手すりに手を付きやすいため、安全に着座ができるものを選定しました。



他職種との連携

電動アシスト歩行車について、訪問看護、通所リハの理学療法士と連携し、使用方法や買い物や散歩のコース、歩行距離等を検討しました。導入後も毎週土曜日の訪問看護の際の屋外散歩や買い物に同行し、課題を共有しています。